

地域と公民館をつなぐふれあい広場 2015・冬号



つるたろう

つるみね



つるみちゃん

公民館だより NO.89

編集・発行 茅ヶ崎市立鶴嶺公民館 茅ヶ崎市萩園 2028-55

TEL/FAX 0467-87-1103 メール/kou_tsurumine@city.chigasaki.kanagawa.jp

主な記事

- 2・3面 主催事業 音楽特集
- 4面 公民館まつり/どんぐりさんのあかちゃん木育ひろば
- 5面 子ども事業ボランティアスタッフ
- 6面 公民館あるある/図書コーナー
- 7面 公運審・利用懇だより
- 8面・短歌投稿/トイレがきれいに/原稿募集/モニター募集ほか



夏の施設改修工事により、県立養護学校で行われたサマーライブ。のびのびとした広い会場。壮大なドラムパフォーマンス。ときどきな空間となりました。

本当に厳しい寒さが続きますね～。乾燥もしていますので、風邪に注意してください！！加湿器などで簡単に「風邪予防対策」ができるようです。肌の乾燥ケアにもなりますので、ぜひ設置してみたいかがですか。公民館でも昨年より多くの加湿器を置いて、すこしでも過ごしやすい場所を目指しています。寒い冬ですが、“身も心もうるおう”公民館にぜひお立ち寄りください。

館長/長島 滋



主催事業 音楽特集

♪ 鶴嶺公民館で実施しました音楽の講座の一部をご紹介します♪

キッズ向け♪ミニコンサート

11月22日(土)開催



鶴嶺公民館では「Yummy! つるまま」という子育て講座企画員が子育ての講座を何回も会議を重ね公民館と一緒に考えてくれています。今回は子ども向けのコンサートを企画し、萩園中学校吹奏楽部にお願いして公民館で演奏していただきました。今回来てくれた生徒さんは全員中学校に入ってから初めて楽器を手にしたとのことでしたが素晴らしい演奏! 子どもたちも素敵な音楽を楽しんでいました。

「Yummy! つるまま」の小池恵美さんからメッセージをいただきましたのでご紹介します。

「元気な子どもと一緒に楽しめるコンサートがあれば・・・」
小さな子どもをもつお母さんたちのそんな思いが叶いました。
地元萩園中学校吹奏楽部の皆さんによるミニコンサートでは、「ゲラポー」「さんぼ」「100%勇氣」と、子どもが大好きな曲を迫力ある演奏で聴くことができました。

吹奏楽部のお姉さんたちは、手作りのマラカスを全員に用意してくれたり、自らトトロキャラクターのお面や大きな名札をつけたり、かわいらしい楽器紹介をはさんだり、とサービス満点!

40分の演奏時間もあっという間で、会場から思わずアンコールの声が聞こえると、突然のリクエストにも戸惑いながらも快く応じてくれました。すっかり雰囲気になじんだ子どもたちは、大きな声で歌ったり身体を動かしたり、とっても楽しそう。お行儀よく静かにしなくても生の楽器の音色を味わえるなんて、嬉しいコンサートです。

優しくて楽しくて頼もしいお姉さんたちの演奏、またぜひ聴きたいです♪



サマーライブ

8月23日(土)開催

毎年恒例のミュージック・インサマーライブをトイレ改修工事のため今年は県立茅ヶ崎養護学校の体育館をお借りして行いました。ゲストで出演してくださった文教大学和太鼓サークル“楓”の入山さん、上原さん、和田さん、加藤さんにインタビューをしてみました。皆さんの和太鼓への思いとは!?



～文教大学和太鼓サークル“楓” インタビュー～



部長の入山さん

公民館：和太鼓を始めたきっかけは？

入山さん：先輩が4月のサークル説明会で叩いていたのを見て憧れました。

上原さん：僕らのメンバーは大体は大学から始めたメンバーが多いので、上の代の先輩が演奏するのを見て憧れて“楓”に入って和太鼓を始めたというのがほとんどですね。

和田さん：僕は高校から始めました。中学の時に吹奏楽部だったのですが、楽譜通りに吹くことを求められていた中で、高校に入った時に高校の先輩達が地元の伝統的な和太鼓を演奏していて拍も楽譜もない世界に魅力を感じて入りました。

加藤さん：中学生の時からです。最初は全然興味がなくて半ば強引に吹奏楽で打楽器だからということで始めましたが、一緒に入ってやっていくうちにどんどん好きになりました。

公民館：みんなをまとめる上で大変なことはありますか？

入山さん：ペースを合わせるのが難しい。3年生は10人いるのですが全員初心者で2年生は全員経験者。1年生も1年生でほとんど初心者。2年生のペースでいくと3年生がついていけない。3年生達のペースで「このペースで最低限でいこう」、となると2年生がもっといきたい、となる。

公民館：今回の演奏に向けての意気込みは？



入山さん：僕自身はこの演奏だからこういう演奏をしたいというのはない。自分の中ではひとつひとつの演奏が自分の出せる力を出せればいいと思っているので、とりわけこの演奏だからといって特に何も意識することなく全力で行こうとは常に思っています。今回の演奏もいつもと同じと言っては失礼ですが、いつもと同じように自分の力が精一杯出せる演奏ができたらいいなと思っています。



皆さんとてもしっかりしていますね。こんな意気込みで臨んでくれた演奏は圧巻！ 最後は和太鼓、ダンス、吹奏楽などがコラボして出演者全員で盛り上がりました。舞台上でみんなノリノリで「千本桜」を歌って踊って楽しみました。若者のパワーって素晴らしいですね。



第33回 つるみね公民館まつりを次の日程で開催いたします

開催日 3月6日(金) 7日(土) 8日(日) 9時～17時
(6日は11時より 8日は15時まで)

テーマ：『あなたと私 君と僕 笑顔でつなぐ公民館』

オープニングセレモニー、花の販売、音楽・ダンスサークルの発表、バザー、
模擬店、祭り囃子、振り込め詐欺等の講話と寸劇、子どもの遊び広場・・・
展示コーナー、体験コーナーなど盛り沢山！

詳しくは、プログラムをご覧ください。

ぜひ、ご来場ください!!



鶴横公民館

「どんぐりさんのあかちゃん木育ひろば」



平成18年度の森林・林業基本計画では「市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、多様な関係者が連携・協力しながら、材料としての木材の良さやその利用の意義を学ぶ、『木育』ともいうべき木材利用に関する教育活動を推進する」とあります。

それを受け2011年に林野庁補助事業「あかちゃん木育ひろば」の開催者として選ばれ、それ以降活動を続けています。



くるくる、ばきゅ〜ん、いしぎだなあ〜♪

簡単にいうと、良質な木のおもちゃを中心に、たくさんのおもちゃで自由に遊んでもらう活動です。あかちゃんは人生でいちばん五感を駆使する時期であり、五感のちからで成長をします。それに見合うものとして「木のおもちゃ」は最適なのです。

そして様々な場で実践した経験から、あかちゃんだけでなく高校生や大人まで新鮮な驚きと喜びで笑顔につながることも実感できました。

子どもを病で失うことが多かった時代の郷土玩具は、無病息災を願ったものと聞いています。木育広場は、こどもの豊かな育ちを願う私からのメッセージなのです。

おもちゃコンサルタント 片山どんぐり

ボランティアスタッフ

公民館主催事業は多くのボランティアスタッフの皆様に支えられています。

今回は子ども事業（子どもの広場・放課後広場・つるみね子育て講座）から、3人の方にお話を伺いました。

- ① 鶴嶺公民館との出会いは？
- ② きっかけは？
- ③ これまでの子どもたちとの活動について、教えてください。



子どもの広場 坪田博文さん

- ④活動を始められた当初と子どもたちに違いを感じますか？今の子どもたちに必要とされる公民館の役割は？

- ⑤子どもたちとやってみたいことや、伝えたいことなど、みなさんの熱い想いをぜひお聞かせください！



放課後広場 浜田幸雄さん

- ① 20代からです。②おもちゃの病院
 - ③ 香川公民館で木工教室やおもちゃの病院。自治会まつりでの木工教室など
 - ④ 感じます！女の子の参加が多く、男の子が少ないですね。男の子の元気、作りたいですね!!!
ちからをかしてほしいぞよ
- 公民館は、楽しいだけではなく苦しいことも乗り越えさせてあげられる場所になることがあってもよいのかなと思います。
- ⑤ 成績だけで子どもたちを評価せず、多様な可能性があるということ、それを周りの人間が理解してあげることだと思います。明るい子や手先の器用な子、音楽の才能のある子、いろいろな子どもたちがいます。そんな子どもを認めてあげてほしいです。まだまだありますが終わります。(坪田さん)

- ① いま11歳になる子どもが8カ月の時に、「カルガモ」に遊びに行って以来なので、10年になります。
- ② 「広報ちがさき」
- ③ サークルで絵本読み、工作、体操など
- ④ 子どもたちより親の生活状況が変わったと思います。(子どもたちが小さい時から共働きする夫婦が増えている・インターネットでも育児情報がわかる) など、講座の参加人数に苦戦するのも上記のような理由があるのでは・・・
よろしくぞよ
- ⑤ 具体的ではありませんが、みんなで楽しめることや、お金の大切さを知る講座など、いろいろ考えたいと思います。(門叶さん)



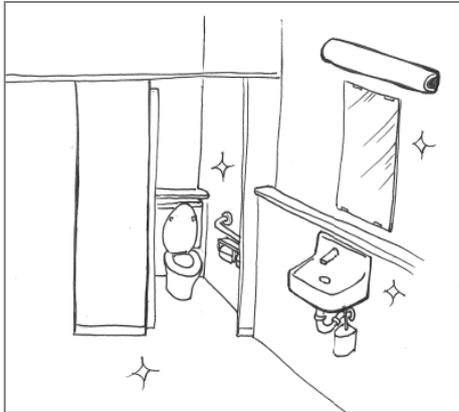
子育て講座 門叶み子さん

- ① ②最初の出会いは、鶴嶺公民館夏休みフェスティバル「昔の遊び」の竹細工への参加です。夏休みは、水鉄砲作りなど昔の遊びで参加しました。
- ③ 夏休みは海岸青少年会館で水鉄砲・どんぐりトトロ・松ぼっくり創作（小動物）・竹とんぼなど。その他松林公民館、里山公園まつりなどで子どもたちと工作によるふれあい活動に参加しています。遊び道具が、電化製品（ゲーム機）に変わっているようです。元気に遊び回れるような姿にもどりたいものですね！
麻呂も一緒に遊びたいぞよ
- ④ 子どもたちの素朴さは変わっていないようです。
- ⑤ 子どもの素直さを引き出してあげたいと思います。(浜田さん)

公民館あるある!!!

利用者の皆さんからの声がイラストに!

トイレがきれいになったね～



ポットに水が入ったままだわ!
次に使う方のことをかんがえてね



机と椅子が軽くなったね～



イラスト 長田美恵子さん

としよ子さん



鶴嶺図書コーナー

今回ご紹介したいのは、ファンタジックな世界を味わえる『フラワーフェアリーズ ～花の妖精たち 愛蔵版～』という1冊です。

花の妖精たちは、イギリスのシシリー・メアリー・バーカーさんが児童書のための挿し絵として描かれたもので、いちばん最初に出版された本は1923年に出版されたんですって。

(どうりで小さい頃から何度となく目にしたことがアル訳だ!)

この本には 春・夏・秋・冬・庭・木・道ばた・



アルファベット の8編が収められていて、それぞれの花の妖精たちのささやきが、描かれた絵と詩の中から聞こえてくるような気分になります。

お花が好きな人も絵が好きな人も詩が好きな人も、ページをめくるだけでも活字を斜め読みしてもちょっと優しい気持ちになれそうな・・・ふんわりムードの世界を楽しんで頂けるのではないかしら??



この本は図書コーナーの絵本の棚に置いてあるんですか??



『フラワーフェアリーズ』は絵本のように見えますが、一般書なので絵本の棚には置いてないんです。ちょっと探しにくいかも知れないので、カウンターで尋ねてみてくださいねっ。



図書館の本館や、他の分室でも借りられるのかなあ??



なんとこの本は、鶴嶺図書コーナーに置いてある1冊限りの蔵書なので・・・貸し出し中で棚に無いときは、予約をすれば借りられます。



1冊しかないこの本を何度も見たくになったら、何度も借りていいんですか??



はい。次に借りたいと予約を入れてる人がいなければ、本を返したあとに続けて借りることができます。

公運審だより

今年度、公民館運営審議会委員を引き受けさせていただきました。当初は審議会委員が何かということも良く解らず、会議中でも会話の中に入れず苦労しましたが、何度か出席し理解できました。公民館の活動について、今まで知りませんでした。数々の自主事業に多くの参加者があり、「良かった」、「楽しかった」との声も聞こえてきます。また、各種サークル活動も盛んに行われ、公民館まつり等で幼児から高齢者までの参加があり、各団体の発表や力作が所狭しと展示され、見学者の目を楽しませています。フリースペースを利用し、自由に来館でき、公民館に行けば誰かがいて、人と人とのつながりができ、新しいサークル活動が誕生し、有意義な公民館活動ができるよう、努力していきたいと思っております。



公民館運営審議会委員 内藤 終

利用懇だより

この地域に住居を構えて30年を迎えようとしております。まさに鶴嶺公民館と共に歩んで来た事となります。住み馴れるに従い、休日には趣味のカメラを持って小出川付近を散策し四季折々の草花を撮影している時、ある方から「鶴嶺公民館で写真サークル（月一回・日曜日）がありますよ。興味があれば紹介しますよ。」と声をかけられ入会（平成12年）したのがきっかけで公民館を利用する様になり、現在に至っております。当時は現役サラリーマン、月一度の例会に出席するのがやっとの状況で、公民館活動についてはすべて先輩方をお願いしておりました。5年程前に退職してからは遅ればせながら公民館まつり等で微力ですがお手伝いさせて頂いております。

現在、鶴嶺公民館利用サークル・団体は100グループ、公民館主催事業、公民館まつり等多くの方が利用、活動されておられます。今後高齢化が進む中、自分たちの活動だけでなく団体間のコミュニケーションを図り、元気に、自由に、楽しく、出会い、ふれあい、学びあいが出来る場所として鶴嶺公民館を利用しましょう。

利用者懇談会世話人 田村 順一



投稿 つるみね短歌会



四世代住むふるさとの屋根たかく緋鯉真鯉は風に耀く

花あふれ^{くれなる} 紅あふれコスモスの花のそよぎの声のごとしも

平澤まさえ

境内の露店は風にあお^{あお}煽られてのれんのたこの踊りに踊る

カナヘビを木の葉に載せてをみな見は眼寄せつついそいそ帰る

青木波奈枝

月山どう名にみせられて登山する残雪多くストック借りぬ

この年は猛暑のせいかすず虫の出番こななくてまだ聞かれず

鶴岡恵子

相聞歌作らぬまに年月を越えきて夫に添ひつつ眠る

能を舞ふ辺に篝火のさゆらげり時空こえつつ我が入る古代

小松原治子



編集後記

☆自分にとって本格的に編集した第1号となりました。無茶なお願いを快く引き受けてくださった地域の方々に感謝します。公民館って素晴らしい！！(川)

☆小出川に架かる浜園橋近くに、春からシラサギが一羽棲みついている。度々アオサギやマガモ親子の訪問を受けていたが、微動だにしない。じっと水面を見つめているその姿は凛として美しい。来館の際は是非小出川で野鳥観察をどうぞ！(田)

☆ネット時代にふさわしい紙面編集をと気負ったものの、基本は見せるよりも、魅せる。いつの時代も変わらないよね？(島)

トイレがちょっと便利

夏の工事期間は部屋が利用できず、ご迷惑をおかけしましたが、長い工事期間をへて、公民館のトイレが大変身。30年経過して老朽化したものが、リニューアルの結果、環境への配慮をベースに、照明の自動化、水管理も自動化され、最初とはまどいもあるかもしれません。時代の流れの中で、和式が洋式となり、水洗なども自動化して、清潔、便利。高齢者にも、あかちゃんづれのママ、パパにもうれしい使いやすいトイレとなりました。

紙面作りにご協力ください



●原稿募集

○詩・短歌・俳句・川柳・ミニエッセイ・絵手紙・書道・写真・イラストなど、作品を公民館までお寄せください。

○テーマは自由ですが、公序良俗に反するもの、公民館だよりにふさわしくないものは掲載できません。

○応募作品の返却はできません。

○文章はスペース等の関係上等で、手を入れさせていただく場合があります。

●モニター募集 (小学校3年生～)

○「つるみね」に対する様々なご意見をお聞かせください。



元の古いトイレが



新トイレに

最新のおむつ交換台も設置